

## アルスロビート用フットスイッチ

### 【形状・構造及び原理等】

#### 構造・構成ユニット

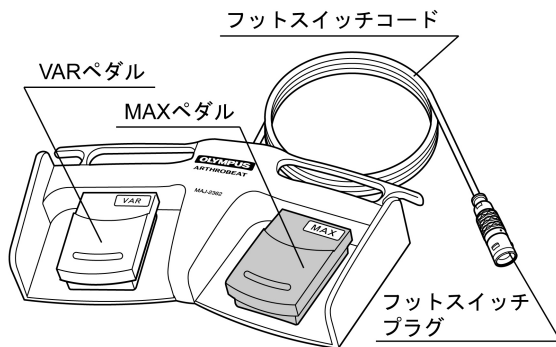
##### 1.構成

本製品は以下のものから構成される。

- ・アルスロビート用フットスイッチ MAJ-2362

##### 2.各部の名称

外観図、主要部分の名称



##### 3.仕様

項目	仕様
寸法 (コード部は除く)	幅 346 × 高さ 64 × 奥行 186mm
コード長	4m
耐水性 (プラグ部は除く)	保護等級 IPX6/IPX8

#### 作動・動作原理

本製品のペダルを踏むと、本製品が接続された超音波手術器が出力する。ペダルをはなすと、超音波手術器の出力が停止する。

#### 【使用目的又は効果】

##### 使用目的

本品は、接続した機器の出力を制御する。

#### 【使用方法等】

##### 使用方法

###### 1.設置・接続

本製品を超音波手術器に接続する。

###### 2.使用前点検

本製品を接続した超音波手術器の『取扱説明書』に従って点検を行う。

###### 3.処置

術内容に応じて本製品のペダルを踏んで、出力を行う。

###### 4.処置後の操作

本製品を超音波手術器からははずす。

###### 5.手入れ・保管

- (1)ほこりおよび汚れをふき取り、表面を消毒する。
- (2)高温・高湿、水の掛かる場所を避け、直射日光、紫外線などを浴びない場所に保管する。

#### 組み合わせて使用する医療機器

本製品は、以下の超音波手術器と接続して用いる。

販売名	医療機器承認番号
関節鏡下超音波手術装置 AUG-100	30200BZX00234000

#### 使用方法に関連する使用上の注意

- 1.フットスイッチプラグは液体に浸さないこと。液体に浸すと接点の変形や腐食により接触不良をおこすおそれがある。
- 2.ぬれたフットスイッチプラグを超音波手術器に接続しないこと。ぬれたプラグは完全に乾かしてから接続すること。本製品や本製品を接続した超音波手術器が破損するおそれがある。

#### 【使用上の注意】

##### 重要な基本的注意

###### 一般的事項

- (1)本製品を空気や酸素または亜酸化窒素 (N<sub>2</sub>O) と可燃性麻酔ガスとの混合気体中で使用しないこと。爆発や火災をおこすおそれがある。
- (2)本製品を強力な電磁波を浴びる場所 (マイクロ波治療器、MRI、無線機、携帯電話などの付近) で使用しないこと。誤作動を招くおそれがある。

##### 不具合

###### その他の不具合

機器の破損、作動不良、出力不良

##### 有害事象

###### その他の有害事象

裂傷、組織の損傷、やけど

#### 【保管方法及び有効期間等】

##### 保管方法

本製品を接続する超音波手術器の『取扱説明書』の「手入れ」、  
「保管」を参照すること。

##### 耐用期間

本製品の耐用期間は製造出荷後 (納品後) 5年とする (自己認証 (当社データ) による)。なお、本製品を接続する超音波手術器の「取扱説明書」に示す使用前点検および定期点検を実施し、異常があれば新品と交換すること。

#### 【保守・点検に係る事項】

##### 使用者による保守点検事項

使用前は本製品を接続する超音波手術器の『取扱説明書』に従い点検し、異常が確認された場合は使用しないこと。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売元：

**オリンパスメディカルシステムズ株式会社**  
〒192-8507 東京都八王子市石川町 2951

お問い合わせ先

\*TEL 0120-01-2226 (販売元 オリンパステルモバイオマテリアル株式会社)

外国製造元：

**シュトイテ社**  
**Steute Technologies GmbH AND Co. KG**  
国名：ドイツ連邦共和国